※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	ビジネス情報Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	全商情報処理検定模擬試験問題集２級						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ビジネス業界での情報活用の知識や技術を習得し、ビジネス業界で必要とされる力を身に着けていこう。実務的な知識や技術を学び、正しく効果的な選択ができる態度を身に着けよう。

2　学習の到達目標

・企業において情報を適切に扱えるようにするための知識や技術を，実務に即して体系的・系統的に身に付ける。
・情報を適切に扱うことで，さまざまな問題を発見し，解決していけるようにするための力を身に付ける。
・情報に関する知識や技術を活用し，主体的かつ協働的に問題を解決し，企業活動を改善していこうとする態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ビジネスにおいて役立てることができる，情報を収集・処理・分析・表現するための知識や技術を身に付けている。	情報を扱うための知識や技術を活用して,情報に関する課題を発見し,解決するための思考力・判断力・表現力を身に付けている。	組織の一員として自己の役割を認識し,情報に関する知識や技術を活用して,協働して課題を解決していこうとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間・前期期末	情報処理の重要性とその活用	企業においてコンピュータを活用することの重要性およびビジネスに関する情報を収集･処理･分析して表現し，活用することの重要性について学習する。	a: 現代のビジネスを支える情報システムに関する具体的な事例を通して，情報システムがどのような技術によって支えられているのかを理解している。 b: ビジネスにおいて情報を効果的に活用するための情報処理の方法について考えようとしている。 c: 情報処理の重要性について関心を持ち，情報処理について主体的に学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 課題提出
	コンピュータシステムの概要	･コンピュータの基本的な機能と構成，コンピュータ内部におけるデータの表現及びコンピュータ内部でデータが処理される仕組みについて学習する。	a: コンピュータがどのような構成要素によって成り立っているのかを理解している。 b: コンピュータのデータ表現方法について，文字コードなどの具体的な事例を踏まえて考え、表現しようとしている。 c: コンピュータシステムの仕組みについて，主体的に学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 課題提出
前期期末・後期中間	ビジネスと統計	統計的手法などを用いてビジネスに関する情報を分析することの重要性及び全数調査と標本調査の意義と特徴について学習する。	a: 統計で扱うデータの種類や，データを収集するための調査方法について理解している。 b: 統計的手法を用いて，意思決定に情報を活用する方法を考え，表現しようとしている。 c: 情報を効果的に活用するためには，情報を統計的手法によって分析することが重要であることを理解し，主体的にその方法などを学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 課題提出

※令和４年度以降入学生用

	情報システムの活用	・日常生活で使われる情報システムの概要について学習する。 ・情報システムが企業活動の課題を解決するために果たす効果や役割について学習する。 ・情報システムの有用性と課題について学習する。	a: 日常生活や企業活動で利用される情報システムの例について理解している。 b: 情報システムの有用性を踏まえ，情報システムを使って企業の抱える課題を解決するための方法について考えようとしている。 c: 情報システムの有用性や情報システムの活用方法を検討することについて，主体的かつ協働的に取り組んでいる。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加
後期中間・後期期末	アルゴリズムの表現技法	・アルゴリズムとは何か，学習する。 ・処理手順を表現するための技法について学習する。	a: ・アルゴリズムとは何か，理解している。 ・流れ図によってアルゴリズムを表す方法について理解している。 b: 何かを処理する場合におけるアルゴリズムの重要性について考えようとしている。 c: アルゴリズムを表現する方法に関する学習に，主体的かつ協働的に取り組んでいる。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加
	プログラミングの手順	・表計算ソフトウェアのプログラミング機能について学習するための前段階として，開発画面を概観する。 ・実際にプログラムを作成して実行するまでの一連の手順を確認する。	a: 表計算ソフトウェアを用いてプログラミングをするための基本的な技術・操作方法を習得している b: 学習した知識や技術を用いて，課題を解決するためのプログラムを作成する方法を考えようとしている。 c: 表計算ソフトウェアでプログラミングを行う基本的な方法に関する学習に，主体的かつ協働的に取り組んでいる。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度